**研修医評価票 Ⅲ**

様式A－16

**「C. 基本的診療業務」に関する評価**

研修医名

研修分野・診療科

観察者　氏名　　　　　　　　　　　　　　区分　□医師　□医師以外（職種名　　　　　　　　 ）

観察期間　　　　　年　　　月　　　日　～　　　　　年　　　月　　　日

記載日　　　　　　年　　　月　　　日

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| レベル | レベル１  指導医の直接の監督の下でできる | レベル２  指導医がすぐに対応できる状況下でできる | レベル３  ほぼ単独でできる | レベル４  後進を指導できる | 観察  機会  なし |
| C-1. 一般外来診療  頻度の高い症候・病態について、適切な臨床推論プロセスを経て診断・治療を行い、主な慢性疾患については継続診療ができる。 | □ | □ | □ | □ | □ |
| C-2. 病棟診療  急性期の患者を含む入院患者について、入院診療計画を作成し、患者の一般的・全身的な診療とケアを行い、地域連携に配慮した退院調整ができる。 | □ | □ | □ | □ | □ |
| C-3. 初期救急対応  緊急性の高い病態を有する患者の状態や緊急度を速やかに把握・診断し、必要時には応急処置や院内外の専門部門と連携ができる。 | □ | □ | □ | □ | □ |
| C-4. 地域医療  地域医療の特性及び地域包括ケアの概念と枠組みを理解し、医療・介護・保健・福祉に関わる種々の施設や組織と連携できる。 | □ | □ | □ | □ | □ |

**印象に残るエピソードがあれば記述して下さい。**